



熊本市立大江小学校

# ときめき

2024.5.9 (木)

No. 20

文責  
松永

## 5月の学校朝会がありました（5月1日水曜日）

5月1日の朝の体育館には、学校朝会にはじめて参加する1年生も含めて、全校児童が集まりました。体育館に先に入場した学級の子どもたちが、静かに座って待っているのを見て、後から入ってくる子どもたちもきちんと整列をして歩いてきました。5月の学校朝会のはじめに、この日から本校勤務となった河田先生（3年2組担任）の紹介をしました。それに続けて、私からの話をしました。今年度もその月にがんばってほしいことを漢字一文字で示していくことを伝え、5月の今月の一文字を「進」にしたことから話を始めました。4月、



歓迎集会や歓迎遠足でいきいきとした様子が見られたこと、整理整頓ができてきていること、委員会活動の取組が始まったことなど、子どもたちのがんばりが見られて嬉しかったという思いを伝えました。5月は「進んで」自

分にできることに取り組んでいってほしいと考えて、「進」を今月の一文字にしました。その中でも、特に「挨拶」に力を入れてほしいと話しました。挨拶は、「一挨拶（いちあいっさつ）」からきていて、「挨」にはたく、「拶」にはひらくという意味があり、お互いの心のドアをたたいてひらく…挨拶をすることで相手と近づくことができるというわけですね。私自身、挨拶の言葉を交わすことで笑顔になったり元気になったり、やさしい気持ちになったりすることから、挨拶は“まほうのこぼ”と思っています。そこで、今年も挨拶上手のお手本として、開新高校の軟式野球部の2人に登場してもらいました。主将の黒木さんは、「相手と仲良くなれるし、元気になります」と、副将の園村さんは「しっかり目を見て相手に伝わるような挨拶を心がけている」と話してくれました。そして、お手本となる挨拶を見せてもらいましたが、はきはきとした「おはようございます」の声でお辞儀をする二人にお～という声が聞こえてきました。受けた挨拶のお返しに全校児童も「おはようございます」を返しました。二人からも「元気がよくていい挨拶だと思います」と！刺激を受けた大江小の子どもたちの挨拶が、進んでできるように、さらによりよいものになるようにと期待したいと思います。



数日後、交通指導中に出会った高校生の挨拶は、礼儀正しくてかっこいいなとあらためて思いました。



今月の生活目標

### 名札をつけよう

集会の後半は、担当の木下先生から、5月の生活目標「名札をつけよう」についての話でした。自分の持ち物に記名することと合わせて、人とものを大切にする心を高めていってほしいと思います。

